

新しい袋に新しい酒を

——日本学術会議第98回総会（臨時）報告——

日本学術会議広報委員会

第13期会員は、登録学術研究団体を基礎とする推薦制度に基づく最初の学術会議会員である。この新しい第13期会員による初めての総会—第98回総会—が、7月22, 23, 24の3日間、本会議講堂で開かれた。

○三役選出

22日（月）、午前中の新会員任命式に続いて、13:00から三役、すなわち会長及び両副会長の選出が行われた。（当選が決まるためには過半数の票が必要で、自由投票3回で決まらない場合には、3回目の上位2人を候補者として決戦投票を行う内規になっている。）まず会長選挙が行われ、第1回目は近藤次郎第5部会員を始め20名近くが選ばれ、2回目、3回目とも過半数をとる者がなく、近藤会員と八十島義之助第5部会員の決戦投票となった。有効投票数196票のうち近藤会員138票・八十島会員58票という開票結果で、近藤次郎会員が第13期日本学術会議会長に選ばれた。続いて人文科学部門の副会長の選挙に移り、2回目の選挙で中川秀恭第1部会員が選ばれた。自然科学部門の副会長としては、3回目の選挙で八木國夫第7部会員が選ばれた。新三役による就任挨拶があって、第1日目の総会は終わった。終了後ただちに各部会が行われ、各部の部長、副部長、幹事が選ばれた。別表に第13期役員の氏名・所属部・関連研連を示す。

○第12期活動報告など

23日（火）10:00、2日目の総会が始まった。初めに塚田裕三第12期会長から第12期における活動報告がなされ、若干の質疑を経て承認された。近藤会長から第12期会員の活動に対して感謝の意が表され、盛大な拍手が塚田前会長に送られた。続いて、今期の会員推薦管理会から小谷正雄委員長の代理として推管室長が推薦を決定するまでの経過報告を行った。提案審議に入り、「第13期活動計画委員会の設置及び各種委員会の当面の措置について」を各部に審議付託し、明日の総会で審議する旨、近藤会長から発言があった。

○第13期活動計画委員会の設置及び各種委員会の当面の措置について

24日（水）10:00、定刻どおり3日目の総会が始まった。まず、第13期活動方針の立案を目的とする臨時の

委員会として活動計画委員会を次の総会までの間設置するという議題が、各部での前日における検討を経て、近藤会長により原案が提示され審議された。委員会の構成、開催回数、運営の仕方等についての質疑が活発に行われた後、第3部会員からの修正提案、すなわち原案における名称及び目的のところを「第13期の活動に関する基本的計画を立案するため、日本学術会議法第15条の2に基づく臨時の委員会として、『第13期活動計画委員会』を第99回総会までの間、設置する。」というように修正する案がまず可決された。また、代理あるいはオブザーバーも委員会出席が可決になるよう明記すべきであるという意見もあったが、委員会の運用に当たってその趣旨が生かされれば、特に修正提案はしない旨の発言があり、了承された。その後、それぞれの常置委員会の業務等で緊急を要するものは暫定的に会長と副会長が処理すること、国際協力事業特別委員会に限り暫定的に従来どおりの構成に基づいて設置することを含めて、議題全体の採決に入り、圧倒的多数で可決され、第3日目の総会は終了した。こうして第13期の活動は始まった。会員の出席率は第1日目94.8%、第2日目95.2%、第3日目95.2%であった。

○総会の横顔—総理大臣による任命式など

第98回総会に先立ち、第13期日本学術会議会員の任命式が7月22日（月）11:10から総理大臣官邸ホールで行われた。新会員予定者は一旦総理府の講堂に集合し、それから5台のバスに分乗して官邸に到着した。辞令交付は各部別に行われ、まず第1部の氏名が順次読み上げられ、部を代表して中川秀恭会員が中曾根康弘内閣総理大臣から辞令を受領した。以下2~7部の会員に対しても同様に辞令交付が行われた。2~7部の代表者は次の方々であった。2部一小山昇、3部一山城章、4部一渡邊格、5部一松本正、6部一三村耕、7部一亀谷哲治。その後、総理大臣から第13期会員に対する期待をこめた挨拶と、最年長の中川第1部会員が会員を代表して国民の期待に応えたい旨の挨拶があり、11:38任命式は終了した。なお、出席会員は196名であった。

23日には、午後の各部会終了後18:00から、藤波内閣官房長官主催による歓迎パーティーが総理府の講堂で行われた。松永文部大臣、伏見・丸保元学術会議会長、和達元学士院長、小谷推薦管理会委員長等も、新会員と

ともに招待され、出席された。藤波官房長官の挨拶で始まり、学士院からは有沢学士院長の代理として木村先生による祝辞、近藤会長によるユーモアたっぷりの答礼の

挨拶と続き、増田学術振興会会长の乾杯の音頭で招宴が開始された。各所で活発に歓談が行われ、友好的雰囲気の中で盛大なパーティーを閉じた。

会長	人文科学部門 副会長	自然科学部門 副会長
近藤次郎 (5部・経営工学)	中川秀恭 (1部・宗教学)	八木國夫 (7部・生化学)

	部長	副部長	幹事	幹事
1部	本明理 (心寛學)	平山輝男 (語学・文学)	黒田俊雄 (歴史学)	寺沢恒信 (哲學)
2部	片岡昇 (社会法學)	小林孝輔 (公法・輔學)	谷川榮彦 (政治學)	室井力 (公法學)
3部	高宮晋 (経営學)	置塙信雄 (経済理論)	染谷恭次郎 (会計學)	藤井隆 (経済政策)
4部	田丸謙二 (化学生物學)	渡邊格 (分子生物学)	有馬朗人 (物理學)	大木道則 (科學教育)
5部	伊藤富雄 (災害工學)	米田幸夫 (材料工學)	猪瀬博 (情報工學)	山口梅太郎 (資源開発工學)
6部	三村耕 (農業総合科学)	江川友治 (土壤肥料學)	飯田防 (植物防疫)	日比谷京 (水産學)
7部	本間三郎 (生理學)	北川晴雄 (医薬)	鎮目和夫 (内分泌學)	高久史磨 (血液學)

天文ガイド

11月号 定価420円+75 10月5日発売

夢とロマンを求めて、オーストラリア星の旅
バイクで15000キロ

毎年恒例、新潟で行なわれたおまつりレポート
胎内星まつり'85

最良の条件で見られます！

10月29日の月食観測ガイド

ハレー彗星に向けて出発！
プラネットAの打ち上げ

●新しい望遠鏡光学系 ●11月の星空
●天文学とコンピュータ…など情報満載

8月19日、打ち上げに見事に成功したプラネットA。来年各国で打ちあげられた4台とともに、ハレーに接近します。どんな写真が送られてくるか、楽しみですね。

**切りぬく本
ハレー彗星観測ガイド**

15cmドブノニアンド実寸大型紙
簡易赤道儀実寸大型紙
ハレー彗星日程カレンダー
全天星図
南半球・北半球用星座早見
ハレー彗星の写し方
……ほか



その他、眼鏡、双眼鏡、望遠鏡での観測の仕方や、出没図など最新情報を満載！収録の型紙どうりに板や紙を切れば、オリジナルの望遠鏡や星座早見ができます。これで観測準備はOK！

キク倍判・56ページ
好評発売中 定価690円